

敬語

名前（

ことば

B-1

敬語には、（ていねい語）（尊敬語）（けんじよう語）の
三つの種類があります。



一 次の文のーの部分で、ていねい語（「です」「ます」「ございます」）に直し
て（ ）に書きましょう。

- ① わたしは、小田原に住んでいる。 ↓ （ ）
② 優勝、おめでとう。 ↓ （ ）

二 次の文のーの部分で、尊敬語に直します。正しい言葉づかいを から
選んで、（ ）の中に書きましょう。

- ① 校医さんが、内科検診に来る。 （ ） かかれる
② 尊徳記念館を見る。 （ ） めしあがる
③ かまぼこを食べる。 （ ） ごらんになる
④ 卒業式で、市長さんが話す。 （ ） おはなしになる
⑤ 先生が、黒板に字を書く。 （ ） いらっしゃる

三 けんじよう語の正しい使い方は、どちらですか。記号に○を付けましょう。

- ① 母が先生によろしくと ア おっしゃいました。
イ 申しておりました。
② お客様を小田原城に ア ご案内します。
イ ご案内なされます。

言葉の組み立て①

名前（

ことば

B-2

二つ以上の言葉が結び付いて、新たな一つの言葉になったものを（
）といいます。

【一次の複合語はどんな言葉が結び付いたものかを（
）の中に書きましょう。また、どんな意味か考えてみましょう。】

【例】飛びこむ（飛ぶ）＋（こむ）

↓（いきおいよく中に入りこむ。）



- ① 飛びおりる（ ）（ ）（ ）
↓（ ）
- ② おしこむ（ ）（ ）（ ）
↓（ ）
- ③ おしつける（ ）（ ）（ ）
↓（ ）

「飛び」がつくと
「いきおいよく」
「おし」がつくと
「強く」「むりに」
という意味が加わるね。

【二次の複合語の読み方を――の横に書きましょう。どんな言葉が結びついたものですか。（ ）に書きましょう。また、もとの言葉と発音の変わる言葉があったら、言葉をかこみましょう。】

あきさめ

【例】①秋雨（あき）＋（あめ）

① 北風（ ）（ ）（ ） ② 海原（ ）（ ）（ ）

③ うめ祭り（ ）（ ）（ ） ④ 雨がさ（ ）（ ）（ ）

⑤ 白くま（ ）（ ）（ ） ⑥ 白雪（ ）（ ）（ ）

複合語を使うと、様子がくわしくなり、
ゆたかな表現ができるね。



言葉の組み立て②

名前（

ことば

B-3

一 次の意味の複合語を（ ）の中に書きましょう。

【例】鼻 + 血 ↓（ 鼻 血 ）

① 遊ぶ + 疲れる ↓（ ）

② 紙 + ふくろ ↓（ ）

③ 動く + まわる ↓（ ）

④ 雨 + 水 ↓（ ）

⑤ 書く + とめる ↓（ ）

二 教科書の物語の中から、できるだけたくさん複合語を探してみましよう。

※複合語になって発音の変わった言葉はありましたか。あったら○でかこみましょう。

一 漢語・和語・外来語について、教科書を読んでまとめましょう。

漢語	和語	外来語

二 ———— 線の言葉を、にた意味の和語に置きかえて（ ）に書きましょう。

〈例〉自転車のブレーキを修理する。
（なおす）

①旅行に出かける準備をする。
（じゅんび）

②ミネラルウォーターの容器が
小田原ちょうちんの形をしている。
（ようき）

③運動会のスローガンを決定する。
（）

④快速電車が鴨宮駅を通過する。
（かいそく かものみや つうか）

⑤保育園のころの先生に再会する。
（さいかい）

- 一 次の表のあいっているところには、にた意味の言葉が入ります。
（ ）に書きましょう。

漢語		和語		外来語
（ ）		組		クラス
最後	（ ）			ラスト
照明		あかり	（ ）	（ ）
中心	（ ）			センター

- 二 次の文の（ ）に、もつとも合うと思われる言葉を
から選んで書きましょう。

- ① 四十五階建ての（ ）から見る夜景は美しい。
② 「姫様、今夜の（ ）は、小田原でございます。」
③ （ ）のおし入れには、ふとんが入っていた。

旅館

やど

ホテル

- 三 身の回りにある漢語・和語・外来語をさがしましょう。

漢語

和語

外来語